



2026 年 8 月 31 日

各位

会 社 名 株式会社ベクターホールディングス
代 表 者 代表取締役社長 岩井 美和子
(コード番号：2656)
問 合 先 取締役 社長室長 菅原 聡子
(TEL 03-6304-5207)

高性能サーバーレンタル事業の受注に関するお知らせ

当社は、本日、高性能サーバーレンタル事業において、エアモビリティ株式会社（以下、「エアモビリティ社」といいます。）との利用契約（以下、「本契約」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

当社は、AI 関連事業を今後の成長領域の一つとして位置づけ、ICT 社会の基盤を支える総合 AI インフラ企業への転換を目指し、高性能サーバーをはじめとする AI インフラ、AI 関連サービス、セキュリティ等の事業基盤の構築を進めており、現在、高性能サーバーを自社で保有するとともに、法人顧客に対し演算リソースを提供する高性能サーバーレンタル事業を展開しております。

この度、ドローン関連事業を展開するエアモビリティ社との間で、当社が保有する高性能サーバーの演算リソースを提供する利用契約を締結いたしました。

本契約は、エアモビリティ社が推進するドローン関連事業において、データを暗号化したまま計算処理を行う「完全準同型暗号（FHE）」技術の実装に対応した高いセキュリティ運用が可能な当社の高性能サーバーによる演算リソースを利用することを目的として締結するものであります。なお、本契約による利用開始時期につきましては、対象サーバーが国内のデータセンターに設置されてからとなります。また、利用料につきましては、利用開始日から発生し、月額の基本料に加え、利用時間に応じた利用料を徴収することとなります。

エアモビリティ社は、国内外のドローンメーカー及び関連企業とのネットワークを構築し、ドローンの販売、導入、運用支援等の事業を展開しており、また、官公庁を含む様々な分野におけるドローンの社会実装に向けた取組みも推進しております。

現在、ドローンは単なる飛行・撮影機器から、AI による画像・映像解析、各種センサー情報の解析、自律化、データ活用等を組合わせた高度なシステムへと進化しつつあります。こうしたドローンと AI の融合は、AI が現実世界を認識・判断し、機器を通じて動作する「フィジカル AI」の実装領域の一つとして、今後さらなる発展が期待されています。

本契約は、エアモビリティ社が有するドローン分野の事業基盤と、当社が取組む AI・GPU サーバー・

高性能半導体・セキュリティ及び事業開発に関する基盤を組み合わせることで、成長するドローン市場における新たな事業機会の創出にも寄与できると考えております。

当社は今後も、高性能サーバーによる演算リソースの提供を通じて、AI 市場の拡大と企業の AI 活用を支援するとともに、高性能サーバーレンタル事業の拡大に取り組んで参ります。

2. 本契約の概要

(1) 相手先の概要

名 称	エアモビリティ株式会社	
本 店 所 在 地	東京都港区赤坂三丁目 5 番 5 号 ストロング赤坂ビル 9 階	
代表の役職・氏名	浅井 尚	
事 業 の 内 容	・海外の先進ドローンメーカー及び空飛ぶクルマ（eVTOL）関連企業との戦略的提携を基盤とした、日本市場向け次世代エアモビリティシステムの企画・設計、システムインテグレーション及び運用支援事業 ・AI・先端デジタル技術を融合したドローン及び空飛ぶクルマ（eVTOL）ソリューションの開発並びに防衛・公共安全・重要インフラ分野への社会実装	
資 本 金	1 億円	
設 立 年 月 日	2019 年 8 月 1 日	
上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態につきましては、相手先の要望により記載していません。

(2) 契約締結日：2026 年 8 月 31 日

(3) 利用開始日：2026 年 12 月中(予定)

(4) 期 間：利用開始日から 1 年間（1 年毎の契約更新）

3. 今後の見通し

本契約による想定売上高（1 年間）は、2026 年 3 月期の売上高の 10%以上になる見込みです。

2027 年 3 月期の業績への影響につきましては、未定でございますが、今後、公表すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以上